

すべて認定されました

令和元年度 決算審査

令和元年度の一般会計、各特別会計、各企業会計の決算は、議員全員で構成する決算審査特別委員会の審査を経て、いずれも認定されました。

決算審査特別委員会での主な質疑を要約して掲載します。

ふるさと納税寄附金

質問 どのようにして増やしていくのか。

答弁 国のルールの下で魅力ある返礼品を徐々に増やし、情報発信に努めていきます。

質問 実質的な収入額は。

答弁 寄附金額約3600万円から、事業費等の額を差し引いた残額は、約1780万円です。

児童虐待防止

質問 相談の内訳は。

答弁 心理的虐待17件、身体的虐待11件、ネグレクト1件です。

質問 対策は。

答弁 子育て世代親子支援センターを設置しました。児童虐待の未然防止に向け、母子保健と児童福祉の連携した支援体制を強化していきます。

自殺対策

質問 SOSのし方教育とは。

答弁 保健師が小中学校に出向き、悩みがあるときの対処方法や信頼できる人に相談すること等を児童生徒に教えました。

質問 相談窓口ガイドブックの普及は。

答弁 ホームページへの掲載、保健協力員・ボランティア団体等への配布、公共施設への設置等を行いました。

資源ごみの集団回収

質問 奨励金の支出額が減少した理由は。

答弁 資源ごみの回収量が減少したためです。スーパー等の回収コーナーに流れていると思われる。

質問 奨励金の額を上げる考えは。

答弁 ごみ減量化に向け、まずは生ごみを減らす取組のほうに力を入れていきたいと考えています。

十和田湖ひめます

質問 供給が不足したときの対応は。

答弁 需要の伸びに漁獲量が追いつかない時期には、冷凍機を活用し、主に休屋周辺で観光客のために提供する店に優先的に供給するよう努めました。

官庁街通りの桜

質問 老木化対策は。

答弁 かなりの古木なので、維持管理に努めるとともに、寿命が尽きた桜は代替木に交換し、景観を維持していきます。

除雪業務の委託

質問 将来の見通しは。

答弁 作業員の高齢化や重機の耐用年数経過により、将来的には受託の継続が難しくなるという意見を業者から聞いています。

屋内グラウンド

質問 冷房設備の整備は。

答弁 グラウンド部分にはありませんが、施設入り口のホールにはありますので、夏の暑さ対策としての利用を周知したいと思います。

特定健康診査

質問 受診率が38.8%と低い要因は。

答弁 若い世代の関心が薄く、健診に時間を割くことが難しいと考える人が多いためと考えています。

病院事業

質問 コロナ禍の決算への影響は。

答弁 2、3月の入院患者数が減少したため、収益に影響があったと考えます。



官庁街通りの桜の計画的な整備を